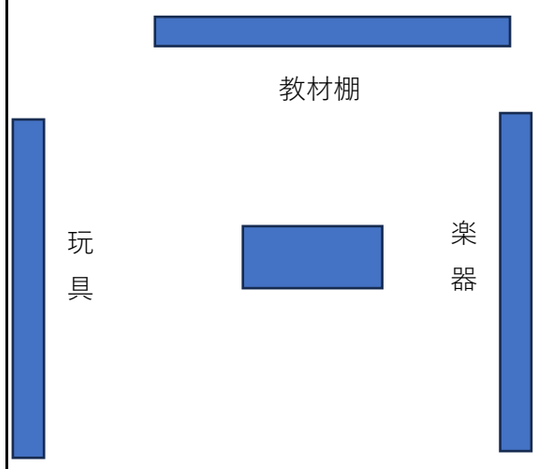
探究テーマ：　音　　令和６年12月6日　　さくら組　　４歳児

子どもの姿	お遊戯会での合奏を終え、様々な楽器の音を合わせて曲になる楽しさを味わい、合奏の時に自分の音や友達の音、伴奏の音をよく聞くことができるようになった。
「問い」を考える	ウッドブロックの音を「お坊さんみたい」トライアングルの音を「消防車みたい」グロッケンの音を「魔法をかける音みたい」と表現したりして、楽器の音を生活音や効果音に例える子が多かっ
活動をデザインする	生活音や効果音を自分で見つけ絵本に合った音を見つけながら活動を進めていきたい。普段使っている保育室にある物、今まで使った楽器の音を自分なりによく聞き、様々なもので音が作れるということを体感した後で絵本に合う音を探していけるようにする。
環境をデザインする	楽器、教材、おもちゃ等が手に取りやすいような環境で行う。
小グループを構成する	４人づつのグループにする。 ①グループ ②グループ

環境構成の図



振り返り

・保育室の中で普段使ってる玩具を使って絵本に合う音作りを行った。種類の違う玩具同士でカチカチ鳴らしたり、机にとんとんぶつけたりしながら様々な音を作る子がいる一方、「難しい…」「どうやって作ろう？」と時間をかけて取り組む様子もあった。一人ひとりに合わせて声をかけていったことで、しばらくすると進んで取り組めるようになっていったため、ゆっくりと時間を作り自信をもって取り組めるようにしていきたい。

梯子の縄がプチっと切れたんだって！
ジョイスティックが外れる時
プチって鳴るよ！

草を刈る音は「ザッザッ」って感
じ！僕のタオルと帽子で机をたた
いたら絶対似てると思う！

アヒルの足跡はテチテチだから
粘土板で、荷物の音は
カシャカシャだから、自由画帳！

梯子はがたがた壊れるんだよ！
上からがたがたー！！！って鳴ら
してみる！

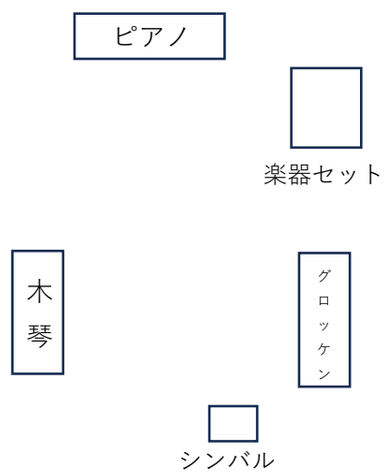
お部屋にあるもので絵本の世界を作ってみよう！

『バムとケロのもりのこや』の読み聞かせを聞いた後、お部屋にあるものを使って絵本にピッタリ合う音作りを行いました！
普段遊びで使っている玩具たちも、他の玩具とこすったり、壁をたたいてみると素敵な音が…！
がたがた、とんとん、ぷちっ…！まずは様々な音を試してみて、一人ひとりページに合わせて音を鳴らしてみました♪

探究テーマ：　音　　令和６年12月20日　　さくら組　　４歳児

子どもの姿	前回保育室内のものを使った音探しでは、理想の音を作るために様々な素材を作って楽しんでいた。また、自由画帳と粘土板でアヒルの足音と床の音を表現するなどいくつか組み合わせる様子も見られた。
「問い」を考える	合奏の際に使用した楽器は、音楽を奏でる以外にどのような音を作ることができるか？
活動をデザインする	様々な楽器を用意し、4人ずつのグループで活動を行う。一枚の絵の中から様々な音を感じ取り、一人ひとりで表現したり、４人で一つの音を作り上げてもよいと説明していく。
環境をデザインする	楽器が手に取りやすいような環境で行う。
小グループを構成する	４人ずつのグループにする。 ①グループ ②グループ

環境構成の図



振り返り

・前回は普段の保育室にあるもので絵本に合った音作りをしたが、今回は楽器を使って行った。「布団のふわふわの音、どうやって作ろう…」「楽器は固いからふわふわの音は作れないよ！」と理想の音を作るためにはどうすればよいのか一生懸命考え、時には友だちに意見を求める様子も見られた。自分だけではなく友だちの音にもよく耳を傾けているため、絵本を一つの動画にまとめ観賞しながら続きを想像したり体で表現する時間を作っていきたい。

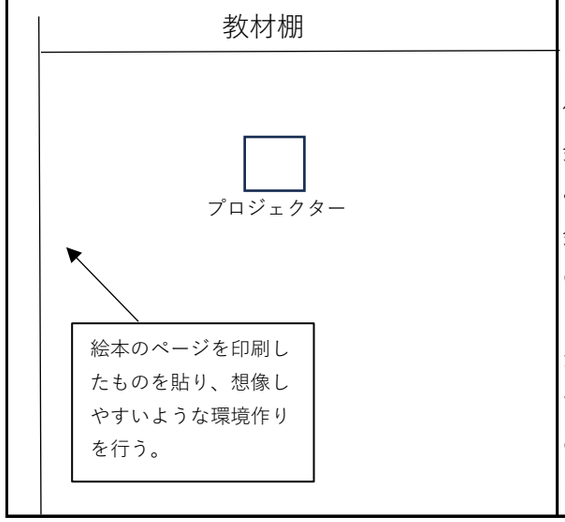
楽器を使ってどんな音が作れる？？

『バムとケロのもりのこや』の絵本を読むと、「このページ、森の中だから鳥が鳴いてるはず！」「クッキーを食べる音はしゃくしゃくって感じだよね」と絵本の隅々まで観察していた子どもたち。
音を出す力加減を変えたりしながら絵本にピッタリ合う音作りに取り組んでいました♪

探究テーマ：　音　　令和６年12月27日　　さくら組　　４歳児

子どもの姿	自分たちで考え作った音を絵本と合わせた動画を楽しみにしている。また、探究後も「次は〇〇の音も探す？」と同じ絵の中から他にも作れそうな音を考えたり、配膳中の音など日常の中の音などから「〇〇の音に似てる！」と想像を膨らませる様子もあった。
「問い」を考える	『バムとケロのもりのこや』の続きからはどのような音が聞こえるか？
活動をデザインする	初めに自分たちで作り上げた動画を観賞し感想を伝えあった後、この動画の続きはどのような場面で、そこからはどのような音が聞こえるのか、体や音で表現できるようにしていく。
環境をデザインする	思ったこと・感じたことを素直に話せる雰囲気づくりを行う。また、身近なもので音を探せるよう普段の保育室で活動する。
小グループを構成する	４人ずつのグループにする。 ① ②

環境構成の図



振り返り

・前回までの音作りの動画の観賞後、どこがおもしろかったか、自分だったらどのように音を作るかなど一人ひとり話をする時間を作った。発表が恥ずかしい子もいたため「内緒話にしてみる？」と提案すると小さな声で自分の意見を発表できる様子もありよかった。また、友だちの映像を見て「もしかして～と思ってこの音にしたんじゃない？」と話したり、オノマトペ的な表現をする子もいて音に対しての語彙も増えてきている様子もあるため、自信をもって自分の意見を伝えられるような環境づくりをしていきたい。

みんなの作った音を聞いてみよう！

『バムとケロのもりのこや』に合わせて音作りを行った動画の観賞会をしました！改めて自分の作った音を聞いたり、初めてお友だちが作った音を聞き、嬉しそうな子どもたち。目を瞑って耳を傾けて、お話の世界に入り込む様子も見られました。

「〇〇くんはマーカーで音作ってたけど、こうやって足すりすりするのもいいんじゃない？」

お友だちの作り出した音を真剣に聞く中で、足をバタバタとしたり、上履きの裏をすり合わせると様々な音がするのを発見！「こうやってすりすりするのもいいんじゃない？」と盛り上がっていました！

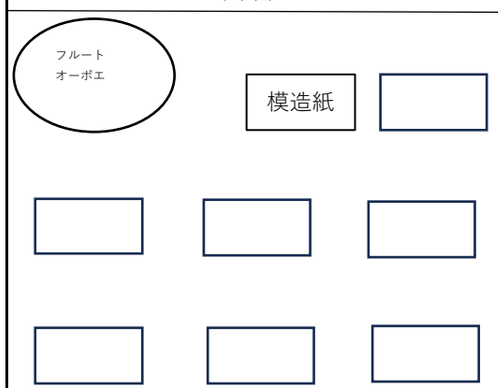
「洋服でテーブル拭いてみよう！！」

足の次はお洋服…。「上履きだと大きくすりすり鳴ってたのに、洋服だとちょっと小さい音！」「あ！！！音が変わった！両方の手でやってみて！！」と実験開始！「これはカタツムリが歩く音って感じ！」「病院で薬塗るときの音にも似てるよ！」と楽しそうに話していました。
いざ自分の感じたことを発表する場面になると恥ずかしがる様子もありましたが、ひそひそ話にしたりしながら一生懸命自分の考えを話してくれました♪

探究テーマ：　音　　令和７年12月17日　　さくら組　　４歳児

子どもの姿	・三重奏の演奏を聞き、「あの楽器の名前なんだっけ？」「大きい音でかっこよかったよね！」と楽しそうに話し、楽器に興味を持ち始めた様子だった。また、ストロー笛に初めて取り組むと、「はさみで切ったら違う音が鳴るんじゃない？」と考えたり、笛の音を使って会話しようとする様子も見られた。
「問い」を考える	・音楽ってどんな形？テンポの違いはどう感じる？
活動をデザインする	・三重奏での緩急のある演奏を聞きながら、大きな紙に思い思いにペンを走らせ、聞こえた音がどのような音だったのか表現する。活動後友だちの作品も見ながら様々な感じ方があると知る。
環境をデザインする	・模造紙と黒い絵の具・筆を一人ひとり用意し、広い環境で体を動かしながら表現できるよう準備する。
小グループを構成する	①グループ　８名 ②グループ　７名 ③グループ　８名

環境構成の図



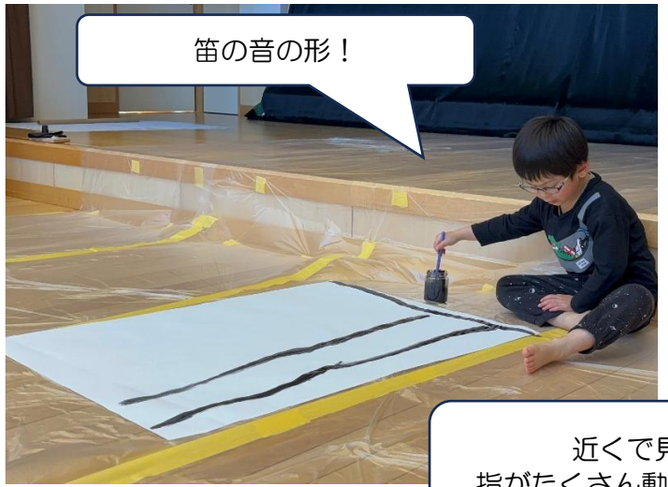
振り返り

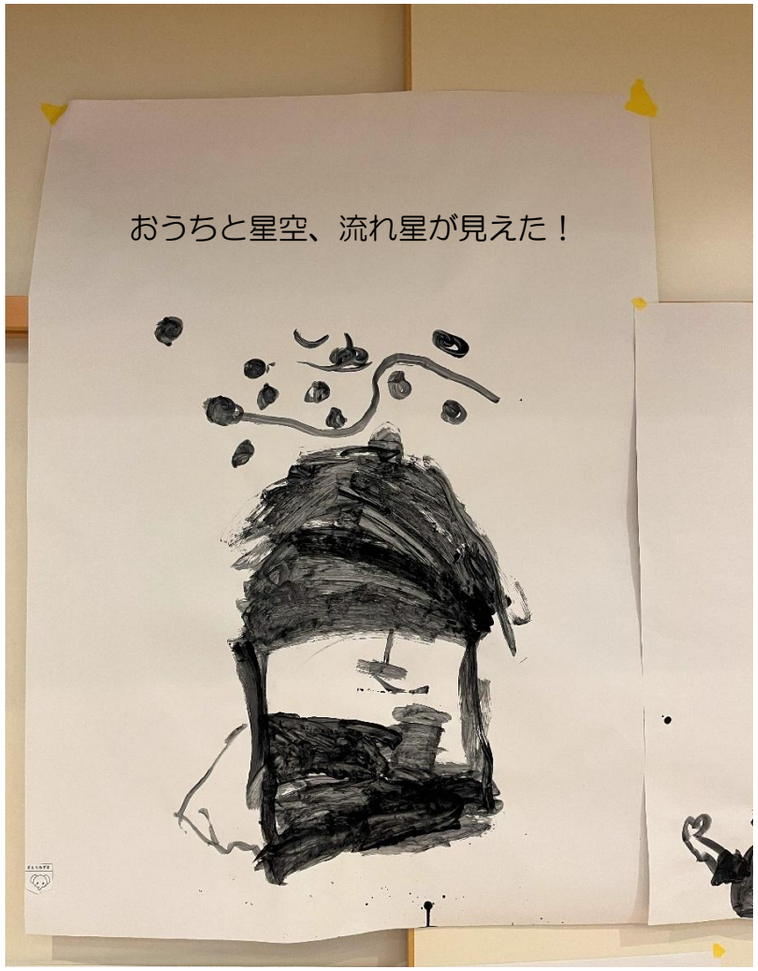
・リリカルダンス、ラウンドダンスの二曲を演奏してもらうと、最初のリリカルダンスでは真剣に聞いていた子どもたちも、ラウンドダンスが聞こえ始めると表情が明るくなり音楽に合わせて踊り出すなど体で表現する様子が多くみられた。音の重なりを表現したり、大きさの違う同じような模様をいくつも描き一つ一つの音の違いを表現している様子もあった。友だちの表現したものを見てどう感じたか、改めて自分はどのような部分に面白さを感じたかなどゆっくり聞ける時間を作りながら、さらに探求を深めていきたい。

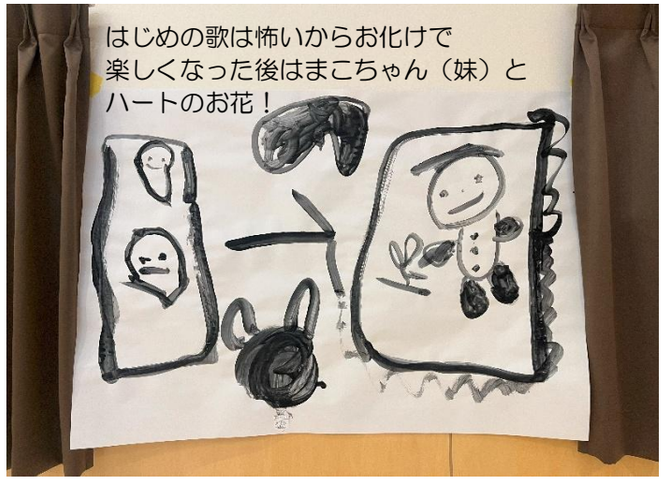
保育者のアクション	Aくん	Bくん	Cくん	Dちゃん
・今から流れる音はどんな形か、演奏を聞きながら絵の具を使って表現してみようと伝える。 （初めに筆を持たずに一回聞き、次に筆をもって聞きながら表現する）	・頭を抱えて悩んでいる様子が見られる。 保育者と１対1で話をすると「小さい音と速い音が描きたいんだけど…」と表現方法に悩んでいたようで、少しずつ筆を動かし線で表現し始めていた。	・はじめから筆を走らせ、演奏に合わせて動かしている。 「こんな形に聞こえるんだよ！」 ・二回目の演奏では一回目に描いた線の上に新しく書き足し表現。→音の重なりをイメージ…？	・はじめに大きな矢印を描く。「怖い音から楽しい音になったから…」とお化けの絵も描き足し、矢印の先にはハートの花と妹の絵を描いていた。	・演奏を聞きながら「怖い…」とつぶやく。途中曲が変わると「怖くなくなった！」とリズムに乗り楽しく聞いていた。 ・筆を持つとまずは楽器の絵を描き、次に「怖いと言えば魔女だよね…」と魔女の絵を描き、後半明るい曲調になると「楽しい気分の人も描いたんだよ」と話す。
・完成後友だちや自分の書いたものをみながら好きな姿勢で演奏を聞く時間を作る。	・自分の絵の前に寝転がり、耳を床につけたり、改めて絵を見たりしながらじっくり聞き入っていた。	・寝転がり演奏を聴く。テンポが速くなると起き上がったり音楽に合わせて飛び跳ねて楽しむ。	・楽器の近くへ行き、ほとんど動かず集中して演奏を聞いていた。途中友だちから話しかけられると「話しかけないで…」と伝えるほどだった。	・楽器の近くで寝そべりながら演奏を聴く。暗い曲調の際には楽器をじっと見て聞き入り、明るい曲調になると友だちと一緒に体を動かしながら聞いていた。

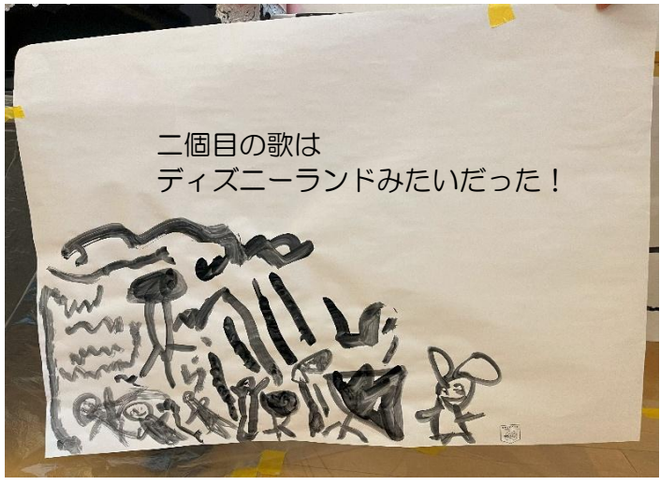
音ってどんな形？？

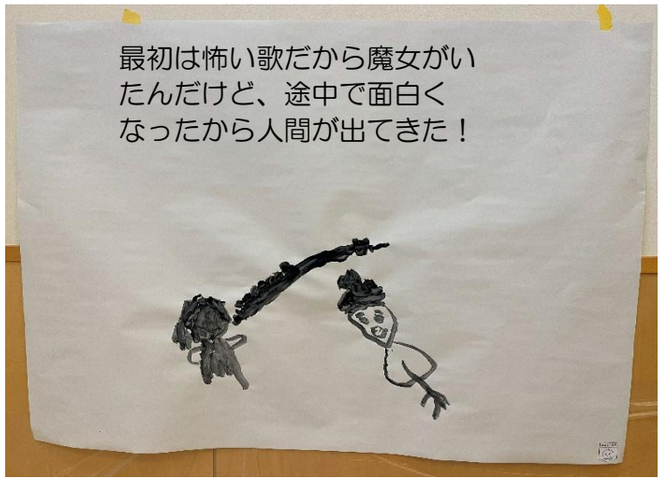
フルート・クラリネット・オーボエでのゆっくりなテンポの『リリカルダンス』と少し速いテンポの『ラウンドダンス』の演奏を聞き、黒い絵の具で表現してみました！曲に合わせて手を動かしたり、じっくり聞き入ってみたり…みんなそれぞれ好きな楽しみ方で取り組んでいました♪作品の完成後は全員分飾った中で、好きな体制になり改めて曲を聞いていることに。自分の描いた絵の前に寝そべったり、楽器をじっくりと観察しながら素敵な演奏を味わっていました。

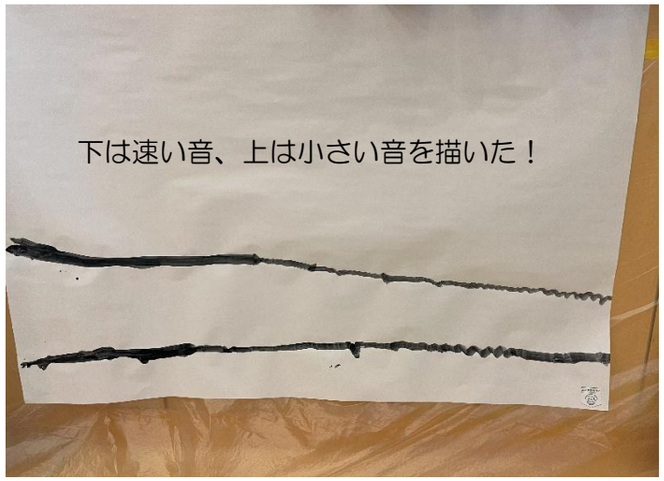


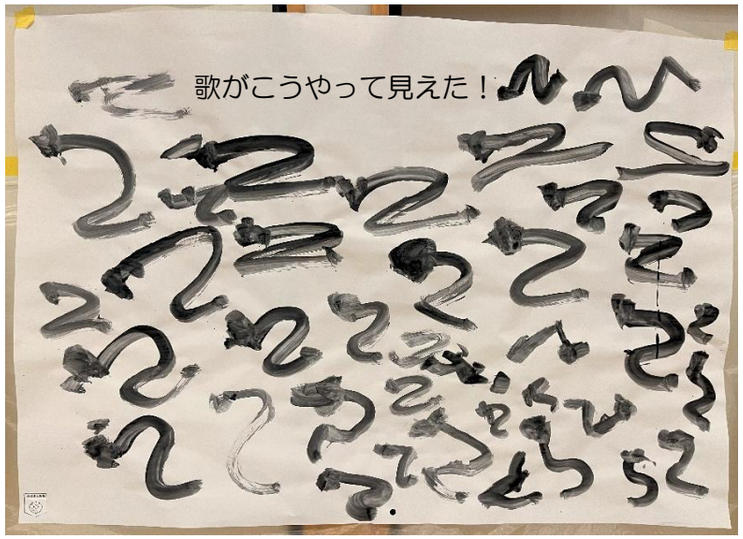

おうちと星空、流れ星が見えた！

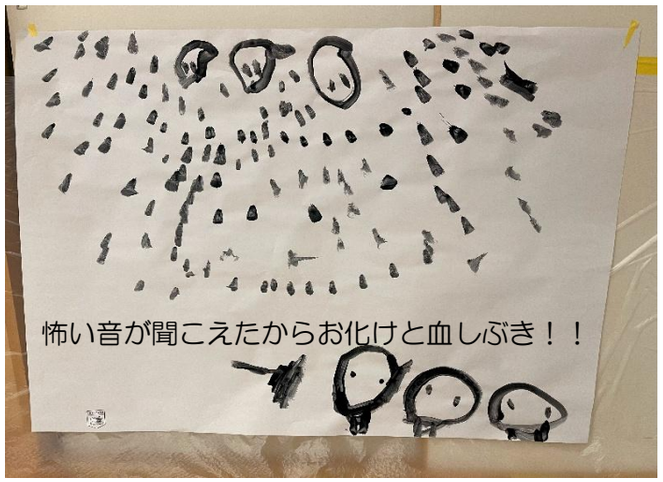

はじめの歌は怖いからお化けで
楽しくなった後はまこちゃん（妹）と
ハートのお花！

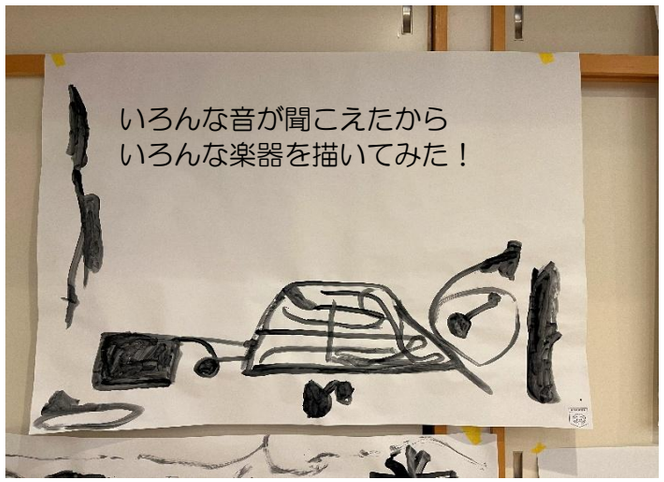

二個目の歌は
ディズニーランドみたいだった！


最初は怖い歌だから魔女がい
たんだけど、途中で面白く
なったから人間が出てきた！


下は速い音、上は小さい音を描いた！


歌がこうやって見えた！


怖い音が聞こえたからお化けと血しぶき！！

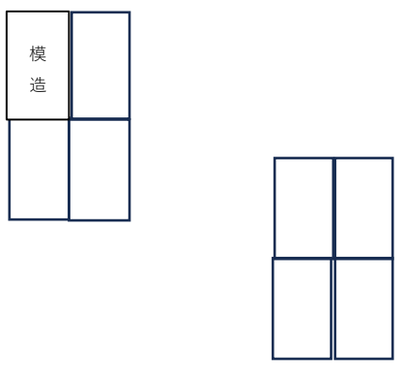

いろんな音が聞こえたから
いろんな楽器を描いてみた！

探究テーマ：　音　　令和７年12月17日　　さくら組　　４歳児

子どもの姿	・前回の演奏を振り返り楽器の演奏にさらに興味を持っている様子
「問い」を考える	・演奏のどんなところが面白かった？ ・お友だちの作品を見てどう思った？
活動をデザインする	・前回の作品をみんなで見ながら自分がこだわった場所や友だちの作品のすてきなところを発表できるようにしていく。
環境をデザインする	・落ち着いて作品に集中できるような環境づくりを行う。 ・壁や机に子どもたちの作品を飾り、見やすくしておく。
小グループを構成する	①グループ　8名 ②グループ　７名 ③グループ　７名

環境構成の図

教材棚



振り返り

改めて自分の描いた作品を見てみると「ここは速いときに描いたんだよ！」「パカラッパカラっていう音だったから、こうやって描いたんだよ！」と説明する子もいた。また友だちの作品を見て「ディズニーランドみたいな音だと思ったからミッキー描いたんじゃない？」「いろんな音が聞こえたから、模様がたくさんあるのかも！」と自分とは違う考え方もあると知り、感想を伝えあいながらじっくり観察する様子も見られたため、友だちの意見をゆったり聞ける時間を多く作っていきたい。